

令和7年度入学者向け
北海道おといねっぷ美術工芸高等学校
学校案内ガイダンス資料



全日制課程 工芸科



目 次

1	地域の概要.....	1
2	学校の概要.....	2
3	出身地別生徒数.....	2
4	教育課程表.....	3
5	コース制／美術・工芸学習内容.....	4
6	高大連携教育／村内連携教育.....	8
7	進路状況.....	9
8	部活動／学校行事等／寮生活.....	10
9	入学生納入金一覧.....	12
10	生徒募集行事一覧.....	13
11	令和6年度 年間行事計画表.....	14
12	交通／地図／連絡先.....	16

1 地域の概要

(1) 音威子府村

音威子府村は上川管内北部に位置し、天塩川のほとりにある北海道で最も人口の少ない自治体です。旭川からの移動時間は、自家用車利用の場合は国道40号線で約2時間30分(約130km)です。札幌市からの移動時間は自家用車利用の場合、士別経由(高速道路)で約4時間30分(約240km)であり、JR特急利用の場合、約3時間程度です。

村全体が森と緑に囲まれ、樹木の香りとともに鳥のさえずりを聴くことができる自然豊かな環境です。

(2) 北海道命名の地

幕末の探検家「松浦武四郎」が音威子府村^{おさしま}箴島(村の北部)で出会ったアイヌの古老から「カイナ(この国に生まれたもの)」という言葉^{おさしま}を教えられ、後に「北海道」と命名される「北加伊道」が発想されたといわれています。

(3) 砂澤ビッキ氏の創作活動場所

音威子府村箴島は、彫刻家・砂澤ビッキ氏が廃校跡をアトリエにして創作活動をしていた場所です。アトリエ跡を「エコミュージアムおさしまセンター BIKKYアトリエ3モア」という記念館にしました。



エコミュージアムおさしまセンター



過去のボランティア活動の様子

砂澤ビッキ氏

昭和6年、アイヌ伝統文化の有数の伝承者であった砂澤一太郎氏の長男として生まれた。十勝管内本別町の道立農場講習所卒業後、農業や木彫業に携わりながら、独学で近代絵画を学び、20歳で上京、昭和32年にはモダンアート協会新人賞を受賞、35年に同協会会員となるが、2年後に退会し、以後、無所属を貫いた。

昭和53年、招かれて音威子府村に移住、廃校跡をアトリエに選び、巨木を素材として木の美しさと特質を知り尽くしたスケールの大きな作品を次々と制作、「森と匠の村づくり」を進める同村の精神的支柱にもなった。

昭和58年には北海道美術特派員としてカナダに滞在、バンクーバーで個展を開催するなど成果を上げた。平成元年1月25日、骨髄ガンのため入院先の病院で逝去された(57歳)。

2 学校の概要

(1) 校訓

『HEART AND CREATION 創造 自主 飛翔』

(2) 学校教育目標

造形体験を重ね、
創造力を育成する

基礎基本を重視し、自ら学ぶ意欲を高める
個性を生かし、豊かな自己実現を目指す
自然に親しみ、情操を豊かにする

(3) おといねっふ美術工芸高等学校とは

- ① 夢を語りあい、活力を育みあう学校を創造する。
- ② 「造形教育」をとおして、ねばり強さや根気、豊かな心を育てる。
- ③ 全道唯一の全日制「工芸科」の学校である。
- ④ 工芸の中でも「木材工芸」を実践し、「木の温もり」や「木の心」を学ぶ。
- ⑤ 全国各地から生徒が集まり、「寮生活」を通じて礼儀や規律、友情を育む。

3 出身地別生徒数（令和6年4月1日現在）

	1 年		2 年		3 年		管 内
	男	女	男	女	男	女	
札幌市	1	4	4	5		3	石 狩 25
江別市	1			2		2	
恵庭市				1			
千歳市				1			
倶知安町		1					後 志 4
小樽市	1	1					
蘭越町					1	1	
岩内町					1		空 知 3
岩見沢市			1				
栗山町				1			
長沼町		1					上 川 24
旭川市		3	1	1	1	4	
名寄市						1	
鷹栖町		1					
富良野市				2		1	
中富良野町		2					
東川町				2			
和寒町				2			
美瑛町						1	
音威子府村	1			1			
羽幌町						1	留 萌 3
天塩町			1				
遠別町				1			宗 谷 3
猿払村						1	
礼文町		1					
豊富町				1			オホーツク 8
北見市						1	
網走市		1					
美幌町		1					
斜里町						1	
西興部村					1		
雄武町				1			
大空町	1						
清里町						1	

	1 年		2 年		3 年		管 内
	男	女	男	女	男	女	
新ひだか町						1	胆 振 2
苫小牧市			1				
帯広市		1					十 勝 5
芽室町				2			
大樹町						1	
足寄町		1					釧 路 4
釧路市		1	1		1		
標茶町						1	
羅臼町					1		
函館市				1			根 室 1
七飯町		1					
青森県			1				道 外 26
富山県						1	
新潟県		1		2			
石川県			1				
長野県					1		
埼玉県		1					
千葉県						1	
東京都		5					
神奈川県	1		1	1	1	1	
京都府	1						
大阪府			1				
兵庫県		1				1	
徳島県	1						
広島県					1		
力加					1		
合 計	8	28	13	27	10	24	110

4 教育課程表

令和7年度 入学者教育課程表

教科	科目	標準 単位数	1年	2年		3年		
			共通	工芸	美術	工芸	美術	
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	2				
		言語文化	2	2				
		論理国語	4		3	3	2	2
	地理歴史	地理総合	2		2	2		
		歴史総合	2				3	3
	公民	公民	2	2				
	数学	数学Ⅰ	3	3				
		数学A	2		2	2		
		数学B	2				2	2
	理科	生物基礎	2		2	2		
		科学と人間生活	2				3	3
	保健体育	体育	7～8	2	2	2	3	3
		保健	2	1	1	1		
	芸術	美術Ⅰ	2	2				
		美術Ⅱ	2		2	2		
		美術研究	4					4
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3				
		英語コミュニケーションⅡ	4		3	3	3	3
家庭	家庭基礎	2		2	2			
情報	情報Ⅰ	2	2					
主として専門学科において開設される各教科	工業	工業技術基礎	2～4	4				
	美術	美術概論	2～4			2		
		素描	2～6				2	2
		絵画	2～4			4		
	工芸	図法・製図Ⅰ	2	2				
		図法・製図Ⅱ	2		2			
		木工制作Ⅰ	4	4				
		木工制作Ⅱ	4		4	4		
		工芸制作	4		4			
		課題研究	4				4	4
工芸研究	4				4			
小計			29	29	29	26	26	
総合的な探究			0	0	0	3	3	
ホームルーム活動			1	1	1	1	1	
合計			30	30	30	30	30	

5 コース制／美術・工芸学習内容

(1) コース制について

生徒の個性や能力を伸長させることを目的に、平成15年度入学者からコース制を導入しました。コース制とは、2年次からの学習に際し、工芸もしくは美術のどちらかの類型を選択することをいいます。

平成24年度から、工芸・美術教科の精選を行い、科目数を減らし単位数を増やすなどの工夫を行っています。平成25年度より新教育課程を実施し、さらに平成28年度入学者から一部履修科目単位数を変更しております。令和5年度からは、選択コースの分野をより深く学ぶために、新設科目の導入や教育課程の見直しを行いました。

(2) 普通教科「芸術」の学習内容

①「美術Ⅰ」（1学年 必修）

目標：美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

内容：絵画の基礎（デッサン等）、デザイン、色彩基礎

②「美術Ⅱ」（2学年 必修）

目標：美術の創造活動を通して、美的感覚を洗練し、表現と鑑賞の能力を高めるとともに、美術についての理解を深め、美術を愛好する心情を育てる。

内容：デッサン、デザイン



美術Ⅰ



工業技術基礎



木工制作Ⅰ

(3) 専門教科・科目の学習内容

①「工業技術基礎」（1学年 必修）

目標：工業に関する基礎的技術を実験・実習によって体験させ、各専門分野における技術への興味・関心を高め、工業の意義や役割を理解させるとともに、工業に関する広い視野と倫理観をもって工業の発展を図る意欲的な態度を育てる。

内容：木工における工具（鑿・鉋・鋸）の説明、小作品の制作をととした基礎的な技術の習得、刃物の研ぎ、鑿、鉋の仕込みの習得、止血法等安全教育

②「木工制作Ⅰ」（1学年 必修）

目標：木工芸に関する基礎的技術を習得し、木工芸における技術への興味・関心を高め、木工芸の意義や役割を理解させるとともに、感性を高め、創造的な表現と工芸を愛する心情を育てる。

内容：糸のこ盤、動物をモチーフとしたパズル制作、彫刻刀による日用品の制作

③「図法・製図Ⅰ、Ⅱ」（1学年 必修・2学年 工芸コース）

目標：日本産業規格（JIS）の製図に関する基礎的な知識と技能を修得し、形態と図面との関係を明確に理解させるとともに、図面を読図する能力を高め、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。

内容：（1学年）製図の基本、平面図法・立体図法・三角法の基本の習得
（2学年）ドラフターによる製図（手描き）、CADによる製図の習得

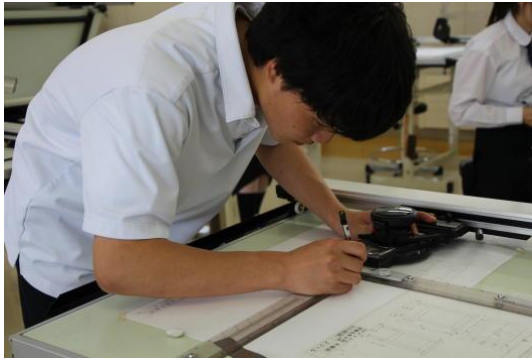


図 法 ・ 製 図 I、II



木 工 制 作 II

④「木工制作Ⅱ」（2学年 必修）

目標：木工芸の制作技法を習得し、高い意識を持ち制作するとともに、制作課題の設定や制作方法・技法などの工夫をおし、造形活動から鑑賞の力と豊かな心を育成する。

内容：大型木工機械の構造・使用法の習得、ミニチェストの制作、安全教育

⑤「美術概論」（2学年 美術コース）

目標：美術の理論的学習や体験を通して、表現と鑑賞の基礎となる能力と態度を高める。

内容：日本や世界の美術文化について、各種表現技法の演習

⑥「工芸制作」（2学年 工芸コース）

目標：課題制作をおして工芸についての知識や視野を広げるとともに、デザインの表現や考え方を学び、課題の設定や制作方法・技法などを自ら工夫する力を養い、その造形活動を通じて鑑賞の力と豊かな心を育成する。

内容：テーマ課題の制作



工 芸 制 作



絵 画

⑦「絵画」（2学年 美術コース）

目標：いろいろな表現形式による絵画表現に関する学習を通して、表現と鑑賞の能力を高める。

内容：油彩、日本画、絵巻物

⑧「素描」（3学年 必修）

目標：対象のイメージや空間を把握し、造形表現の基礎となる観察力と描写力を高める。

内容：静物デッサン、石こうデッサン、クロッキーなど

⑨「課題研究」（3学年 必修）

目標：本校での学習のまとめとして、課題をもとに方法・技法の工夫を図りコース別に作品を制作することで、鑑賞の力と豊かな心を育成する。

内容：卒業制作の確定、制作概要・制作計画の提出

⑩「総合的な探究の時間」（3学年 必修）

目標：探究の過程において、社会や生活との関わりから課題の設定と解決に必要な知識及び技能を育成する。探究に主体的・協働的に取り組むとともに、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

内容：テーマ・課題の設定、作品制作、制作レポート・制作発表

⑪「工芸研究」（3学年 工芸コース）

目標：工芸学習のまとめとして、習得した技術を制作課題に生かし、自らを表現することを通して、総合的な視野を持つ造形力を養い、鑑賞の力と豊かな心を育成する。

内容：卒業制作の確定、制作概要・制作計画の提出、製材、加工、塗装、組立の習得

⑫「美術研究」（3学年 美術コース）

目標：平面画の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てるとともに、感性と美意識を磨き、個性豊かな美術の能力を高める。

内容：卒業制作のテーマ構想、エスキース、制作（100号程度）

※ その他、毎年、卒業前に卒業制作発表授業を行い、他学年との交流を深めています。また、インターンシップや一日体験入学、村内の小中学校との連携授業を通じた交流も行なっています。



学校間連携（村内小中学校との連携授業）



インターンシップ



卒業制作発表



1日体験入学

【課題研究・工芸研究・美術研究 ～卒業制作～】

課題研究・工芸研究・美術研究は3年間の集大成とも言える、最終学年での授業です。ここでは令和5年度卒業生の作品を一部紹介いたします。学校ホームページにてその他の卒業制作作品を閲覧することができます。



【総合的な探究の時間】

総合的な探究の時間では、音威子府村のふるさと納税の返礼品に添える木製コースターやポストカードを制作するなど、地域等と連携・協働した作品制作に取り組んでいます。



北海道おとねつぶ芸術工芸高等学校

北海道おとねつぶ芸術工芸高等学校

6 高大連携教育／村内連携教育

(1) 高大連携教育

高大連携教育とは、高校と大学が協力関係を持ちながら相互の教育活動を更に発展させるために様々な事業を計画・実施するものです。平成19年度に、北海道東海大学と高大連携事業協定書調印式を実施し、本格的な高大連携教育が開始されました。平成25年度にあらためて東海大学と協定を結び、現在に至ります。東海大学の先生による授業や、本校生徒が東海大学を訪れ、大学施設の見学や講義を受講します。今年度もさらに充実した高大連携教育を進めていく予定です。

<今年度予定>

5月 連携授業・本校 (1・3学年)
9月 デザインスクール・大学 (2学年)
10月 連携授業・本校 (2学年)

11月 連携授業・本校 (2学年)
1月 卒業制作発表・本校 (全学年)



連携授業 (1学年)



デザインスクール (2学年)

(2) 村内連携教育

本校では、村内の幼児センター、小学校、中学校との連携や村の行事に参加することで、生徒に必要なコミュニケーション能力を養っています。

平成28年度からは小中学校と共同で交通安全啓発キーホルダー作成と配布を行ない、異年齢間の交流を通して、必要なリーダーシップやコミュニケーション能力を身に付けています。また、村の行事でもある村民運動会や植樹祭、村文化祭などを通して、地域との交流も深めています。



村民運動会



植樹祭

7 進路状況

(1) 令和5年度卒業生の主な進路先

< 四年制大学 >

- ・東京藝術大学（美術学部先端芸術表現科）
- ・愛知県立芸術大学（美術学部デザイン・工芸科メディア映像専攻）
- ・富山大学（芸術文化学部）
- ・東北芸術工科大学（芸術学部美術科総合芸術コース）
- ・東北芸術工科大学（デザイン工学部建築・環境デザイン学科）
- ・京都芸術大学（こども芸術学科こども芸術コース）
- ・京都精華大学（マンガ学部ストーリーマンガコース）
- ・大阪芸術大学（美術学科）3名
- ・東海大学（国際文化学部地域創造学科）2名
- ・和光大学（表現総合文化学科）
- ・神戸芸術工科大学（芸術工学部生産・工芸デザイン学科）
- ・聖徳大学（通信教育部心理・福祉学部心理学科）

< 短期大学 >

- ・拓殖大学北海道短期大学（保育学科造形表現コース）

< 専門学校 >

- ・北海道芸術デザイン専門学校
（環境デザイン学科）（産業デザイン学科）2名
（マルチメディアデザイン学科）
- ・北海道立北の森づくり専門学院（林業・木材産業学科）
- ・青山建築デザイン・医療事務専門学校（建築学科）
- ・北海道文化服飾専門学校（ファッションクリエイティブ学科）
- ・国立障害者リハビリテーション学院（義肢装具学科）
- ・伝統文化と環境福祉の専門学校
（伝統建築学科京都芸術大学併修コース）
- ・岐阜県立木工芸術スクール（木工科）
- ・京都伝統工芸大学校
（伝統工芸学科高度専門課程工芸クリエイターコース木工芸専攻）
（伝統工芸学科2年制課程工芸コース木工芸専攻）
- ・関東職業能力開発大学校（建築科）

< 就 職 >

- ・株式会社カンディハウス
- ・株式会社匠工芸
- ・有限会社インテリア北匠工房
- ・田舎の万屋宗原商会道の駅おといねっぶ
- ・10am株式会社

(2) 過去の進路状況（令和6年4月現在）

年 度		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
進 学	四 年 制 大	14	14	11	11	11	10	13	16	11	14	13	14
	短 期 大 学	2	0	1	0	1	3	3	4	2	2	0	1
	各 種 学 校	12	14	14	11	13	14	11	13	16	11	13	13
	そ の 他	4	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0
	未 定	0	0	1	3	2	2	2	0	1	0	0	3
	(小計)	(32)	(28)	(29)	(25)	(27)	(29)	(30)	(33)	(31)	(27)	(26)	(31)
就 職	木材・工芸関係	0	1	2	2	2	2	3	2	2	2	4	4
	販売・製造	3	0	0	1	3	0	1	3	0	1	0	0
	公務員（含自衛隊）	2	2	3	3	3	0	5	0	1	0	2	0
	サービス・飲食店関係	0	3	1	1	1	0	0	0	0	1	4	1
	福祉施設関係	0	1	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0
	運 輸 業	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0	1	0
	未 定	1	2	1	2	1	3	0	0	0	0	0	0
	(小計)	(7)	(10)	(8)	(11)	(12)	(6)	(9)	(6)	(3)	(5)	(11)	(5)
合 計	39	38	37	36	39	35	39	39	34	32	37	36	

8 部活動／学校行事等／寮生活

(1) 部活動

① 部活動について

本校の部活動は全員加入制であり、全校生徒が積極的に活動しています。美術部・工芸部・クロスカントリースキー部は、毎年全道及び全国大会へ出展・出場しています。特に美術部・工芸部は14年連続で全国総合文化祭へ進出しました。また、美術部は平成19年度学生美術全道展で最高賞を受賞しました。クロスカントリースキー部は平成15年度・16年度の2連覇に続き、平成26・27年度にも全国高等学校スキー大会において2度目の2連覇の総合優勝を成し遂げました。また、令和元年度には同大会で女子の総合初優勝も遂げています。なお、クロスカントリースキー部は現在休部しており、部員の募集はおこなっておりません。

② 部活動組織（令和6年4月現在）

	アルペンスキー	バドミントン	軽音楽	工芸	美術	家政	文芸	計
男	1	7	4	12	5	1	1	31
女	0	3	8	22	41	5	0	79
計	1	10	12	34	46	6	1	110



工 芸 部



美 術 部



バドミントン部

(2) 学校行事等

本校では他校と同様に宿泊研修（1学年）、見学旅行（3学年）、学校祭、体育祭など様々な行事があります。また、森林探訪（1学年）やデザインスクール（2学年）という工芸科ならではの行事もあります。



森林探訪（1学年）



宿泊研修（1学年）



見学旅行（3学年）



学校祭



体育祭

(3) 寮生活

① チセネシリ寮について

全道・全国各地から入学する生徒のために寄宿舎（寮）があります。寮では「集団生活」を通して、ルールを守ること、協力・助け合いの精神を学び、自律性・自主性及び自己管理能力を身に付けることができます。寮は学校のすぐ裏に位置し、徒歩2分の距離です。寮内は寮食堂を中心に男子寮と女子寮に分かれています。

また、学校とは別に、寮生会による寮行事（新寮生歓迎会・おといねっぷ祝祭など）も積極的に行われています。本校は全寮制ではありませんが、遠方からの通学は交通機関の関係で難しいため、多くの生徒が寮生活をするようになります。



チセネシリ寮



新入寮生歓迎会（5月）

② 寮生徒数及び在籍生徒数の内訳（令和6年4月現在）

学 年	1 学年		2 学年		3 学年		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
寮 生 徒 数	8	28	13	27	10	24	31	79
通 学 生 数	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	8	28	13	27	10	24	31	79
	36		40		34		110	

(4) その他（帰省に関して）

通常の土日や祝日を利用し、各家庭へ帰省することができます。また、本校は、夏季、冬季、春季休業の他に、4月末からのゴールデンウィーク休みを設定しています。詳細は年間行事予定（P14～15）でご確認ください。長期休業中、チセネシリ寮は閉鎖となり、寮生は各家庭に帰省することになります。帰省に際しての交通費等は、各ご家庭の負担となります。

過去には新型コロナウイルスやインフルエンザが猛威をふるい、本校でも学校閉鎖という状況になりました。学校感染症等の罹患や学校閉鎖に伴いまして、帰省となる場合もありますので、あらかじめ、御了承ください。

9 入学生納入金一覧（令和6年度入学者の場合）

(1) 入学生納入金

【4月入学時の納入金】

入学式前日（入寮式当日）の入学手続きで納入していただきます。 単位（円）

通学生・寮生	入学金 5,650 宿泊研修費 25,000 スポーツテスト代（3年分） 690 調理実習費 2,000 工芸実習費 8,500 集合写真（生徒のみ） 860 集合写真（保護者含） 860 スタディーサポート 5,600 Classi 3,960 ※ 工芸工具 @ 60,203 } ※ 製図器 @ 7,192 } 村負担 49,993 ※ 作業服 @ 8,800 } 26,202 上記※の部分については、 <u>村負担(入学祝い金)</u> を除く26,202円を納入していただきます。 （※注1 授業料 9,900）	◎ 4月分納入金 * P T A 会費 1,200 * 生徒会費 2,000 * 図書費 200 * 学級費（※注2） 800 * 体育文化振興費 2,400 * 美術工芸用具費 2,000 見学旅行積立 7,000 アルバム積立 1,000 身分証明書用写真代 1,460 日本スポーツ振興センター負担金 1,930 北海道高等学校安全互助会 1,400 P T A 賠償責任補償制度 400
	小計 79,322	小計 21,790
寮生	寮生会費（1年分） 2,400	寮費（4月分） 30,000
合計	通学生 ……101,112	寮生 ……133,512

【5月以降の納入金】

* 印の納入金は、前期（9月まで）で納入を完了していただきます。 単位（円）

	前期（5月～9月）	後期（10月～3月）
通学生・寮生	* P T A 会費 1,200 * 生徒会費 2,000 * 図書費 200 * 学級費 800 * 体育文化振興費 2,400 * 美術工芸用具費（計6回） 2,000 見学旅行積立（計18回） 7,000 アルバム積立（計18回） 1,000 （※注1 授業料 9,900） 計 16,600	見学旅行積立（計18回） 7,000 アルバム積立（計18回） 1,000 （※注1 授業料 9,900） 計 8,000
寮生	寮費 30,000	寮費 30,000
合計	通学生 …… 16,600 寮生 …… 46,600	通学生 …… 8,000 寮生 …… 38,000

(2) その他（令和6年度入学者の場合）

令和6年度より制服の私服化が実施されております。制服は希望者のみ購入となります。

①制服代金（男女ともブレザー、ワイシャツ1着、ネクタイ、ポロシャツを含む）
 …… 50,050円（男女共通）

②教科書、準教科書代金 …… 19,958円 ※2

※1 授業料について

入学時に高等学校就学支援金の申請をされ認定となった世帯については、北海道から授業料額が支給となるため授業料の納付は必要ありません。（認定結果は6月頃にお知らせする予定です。）

※2 物価変動等により、金額が変更になる場合があります。

10 生徒募集行事一覧

本校では、中学生や保護者並びに中学校の先生方に本校を知っていただくために、次の生徒募集行事を計画しております。

(1) 中学校訪問について

音威子府村教育委員会と本校教員が中学校を訪問し、本校の教育目標や特色ある教育活動について御説明いたします。

日 程：7月以降
訪問予定：札幌市・札幌近郊・旭川市・旭川近郊

(2) 木の手づくり展について

今年度卒業生の卒業制作作品を中心に、札幌と旭川で本校生徒の作品展を実施いたします。

<旭 川>
日 程：6月29日(土)～6月30日(日)
場 所：旭川市民文化会館（旭川市7条通9丁目）
<札 幌>
日 程：7月26日(金)～7月28日(日)
場 所：かでる2.7（札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル）

(3) 一日体験入学について

参加された中学生の皆さんには木工芸の制作を体験してもらうとともに、保護者や引率の先生方には本校の概要について御説明いたします。より多くの方々に参加していただくため、札幌市・旭川市からの無料の送迎バス（往復）を御用意いたします。

開催時期が近づきましたら、道内の各公立中学校へ要項等を送付いたします。参加を御希望の方は、中学校に送付された要項か、本校学校ホームページから申し込みをお願いいたします。

日 程：9月7日(土)
場 所：北海道おといねっぷ美術工芸高等学校

(4) 学校見学について

本校に少しでも興味・関心を持たれた生徒・保護者・教員の方がいらっしゃいましたら、ぜひ一度、本校及び寮の様子を直接御覧ください。見学は随時受け付けておりますので、必ずあらかじめ本校教頭まで御連絡ください。

(5) ホームページについて

本校の授業や行事等での生徒の様子を随時掲載及び更新しております。ぜひ、御覧ください。



学校 HP

HP-アドレス
ブログ
Instagram

<http://www.otoineppu-h.ed.jp>
<http://blog.goo.ne.jp/otokoh>
<http://www.otoineppu-h.ed.jp>



ブログ



OTOKOH_SNS
Instagram

11 令和6年度 年間行事計画表（令和6年5月1日現在）

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜
1	月	1	水	1	土	1	月	1	木	1	日
2	火	2	木	2	日	2	火	2	金	2	月
3	水	3	金	3	月	3	水	3	土	3	火
4	木	4	土	4	火	4	木	4	日	4	水
5	金	5	日	5	水	5	金	5	月	5	木
6	土	6	月	6	木	6	土	6	火	6	金
7	日	7	火	7	金	7	日	7	水	7	土
8	月	8	水	8	土	8	月	8	木	8	日
9	火	9	木	9	日	9	火	9	金	9	月
10	水	10	金	10	月	10	水	10	土	10	火
11	木	11	土	11	火	11	木	11	日	11	水
12	金	12	日	12	水	12	金	12	月	12	木
13	土	13	月	13	木	13	土	13	火	13	金
14	日	14	火	14	金	14	日	14	水	14	土
15	月	15	水	15	土	15	月	15	木	15	日
16	火	16	木	16	日	16	火	16	金	16	月
17	水	17	金	17	月	17	水	17	土	17	火
18	木	18	土	18	火	18	木	18	日	18	水
19	金	19	日	19	水	19	金	19	月	19	木
20	土	20	月	20	木	20	土	20	火	20	金
21	日	21	火	21	金	21	日	21	水	21	土
22	月	22	水	22	土	22	月	22	木	22	日
23	火	23	木	23	日	23	火	23	金	23	月
24	水	24	金	24	月	24	水	24	土	24	火
25	木	25	土	25	火	25	木	25	日	25	水
26	金	26	日	26	水	26	金	26	月	26	木
27	土	27	月	27	木	27	土	27	火	27	金
28	日	28	火	28	金	28	日	28	水	28	土
29	月	29	水	29	土	29	月	29	木	29	日
30	火	30	木	30	日	30	火	30	金	30	月
		31	金					31	土		
		高P連名寄支部総会 生徒総会 第1回公務員模試 教育実習 高大連携授業(1,3年) 内科検診 心電図検査 植樹祭		祭避難訓練 避難訓練 共通テスト模試(3年) 森林探訪 日本脳炎予防接種(希望者) 学校間連携(交通安全)作成		学校間連携(交通安全)配布 日本脳炎予防接種(希望者)		商工会納涼盆踊		共通テスト模試(3年) 祭避難訓練 生徒会役員選挙	

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	火	後期始業日	1	金		1	日	(週休日)	1	土	3年生家庭学習期間開始 3年生帰省日 (週休日)
2	水		2	土	(週休日)	2	月		2	日	(週休日)
3	木		3	日	村文化祭(芸能発表) 文化の日	3	火		3	月	
4	金	英語検定1次②	4	月	休日	4	水		4	火	入学者選抜(本検査学力)
5	土	バスツアー (週休日)	5	火		5	木		5	水	入学者選抜日(本検査面接)
6	日	(週休日)	6	水		6	金		6	木	入学者選抜採点日
7	月		7	木		7	土	(週休日)	7	金	振替休日
8	火	高文連美術全道大会(旭川)	8	金	第2回漢字検定	8	日	(週休日)	8	土	(週休日)
9	水	高文連美術全道大会(旭川)	9	土	(週休日)	9	月		9	日	(週休日)
10	木	高文連美術全道大会(旭川)	10	日	英語検定2次② (週休日)	10	火		10	月	入学者選抜(推薦)
11	金		11	月		11	水		11	火	建国記念の日
12	土	(週休日)	12	火		12	木		12	水	
13	日	(週休日)	13	水		13	金		13	木	
14	月	スポーツの日	14	木		14	土	(週休日)	14	金	
15	火		15	金		15	日	(週休日)	15	土	(週休日)
16	水		16	土	(週休日)	16	月		16	日	(週休日)
17	木		17	日	(週休日)	17	火		17	月	
18	金	おといねっぶ祝祭	18	月		18	水		18	火	
19	土	(週休日)	19	火	高大連携授業(2年)	19	木	工芸棟・一般区大掃除	19	水	学年末考査
20	日	(週休日)	20	水		20	金	全校集会	20	月	大学入学共通テスト自己採点日
21	月		21	木		21	土	掃省日 (週休日) 冬季休業1	21	金	学年末考査
22	火		22	金		22	日	(週休日) 冬季休業2	22	土	(週休日)
23	水		23	土	勤労感謝の日	23	月	冬季休業3	23	木	
24	木	地区別懇談会(音威子府)	24	日	(週休日)	24	火	冬季休業4	24	金	
25	金	スタサポアセスメント	25	月		25	水	冬季休業5	25	火	
26	土	(週休日)	26	火		26	木	冬季休業6	26	日	(週休日)
27	日	(週休日)	27	水		27	金	冬季休業7	27	月	卒業制作発表
28	月		28	木		28	土	冬季休業8 (週休日)	28	火	
29	火		29	金		29	日	冬季休業9 (週休日)	29	水	先輩の声を聞く会
30	水		30	土	(週休日)	30	月	冬季休業10 学校閉庁日	30	木	3年生を送る会
31	木					31	火	冬季休業11 学校閉庁日	31	金	第3回漢字検定
寮生会役員選挙 インターンシップ(1年)		赤ちゃんとのふれあい体験学習(3年) 卒業制作梱包開始 共通テスト模試(3年) 高大連携授業(2年) 薬物乱用防止・防犯講話		体育祭				性教育講話(2年) 美術部校外展		共通テスト本番レベル模試(2年)	

1 2 交通／地図／連絡先

(1) 交通案内

<札幌から>

列車：J R 函館・宗谷本線(特急) J R 札幌駅→J R 音威子府駅 約3時間

※特急宗谷は直通、特急サロベツは旭川にて乗り換えいただきます。

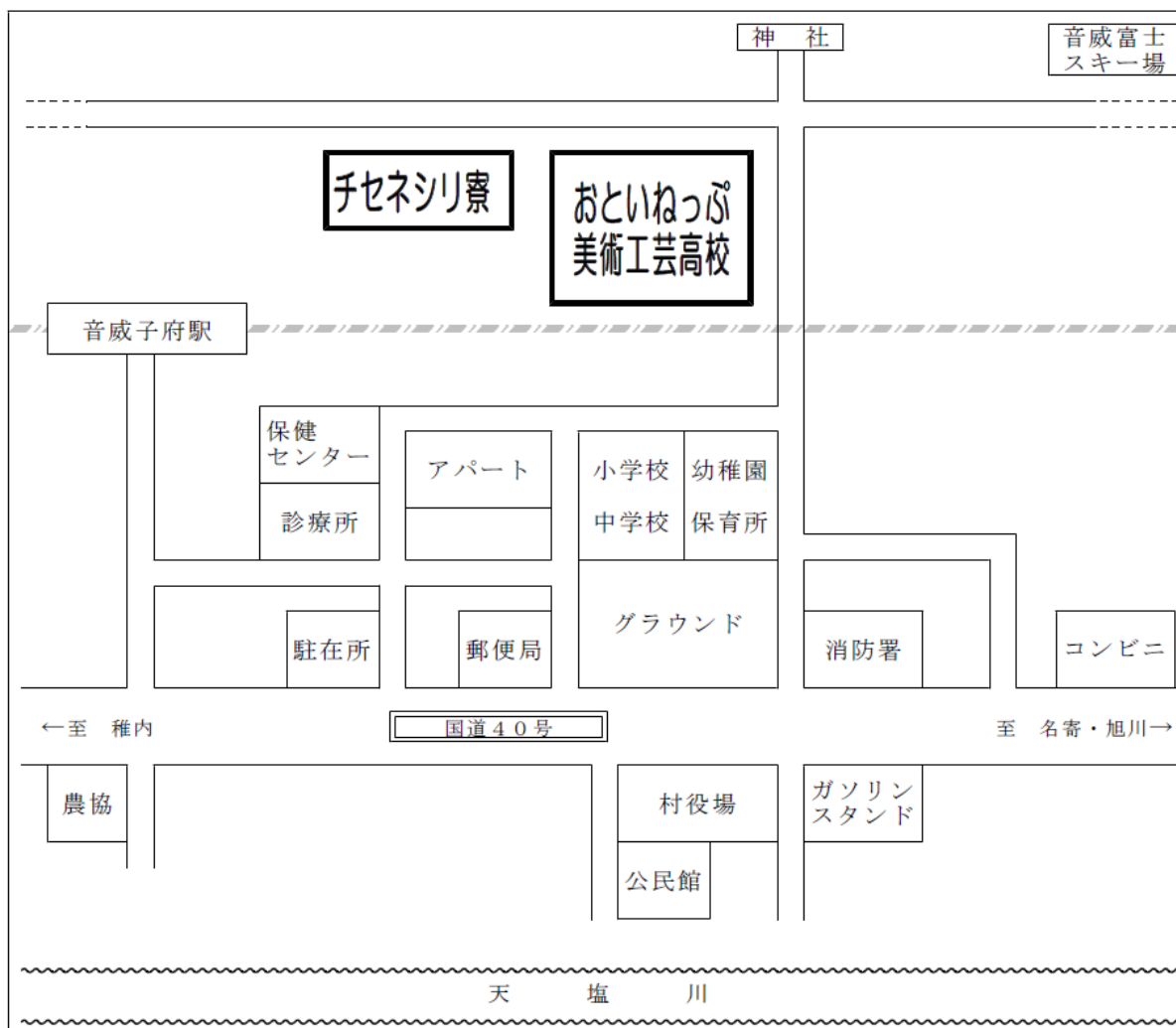
自家用車：道央自動車道 札幌 I C→士別剣淵 I C→国道40号 約4時間30分

<旭川から>

列車：J R 宗谷本線(特急) J R 旭川駅→J R 音威子府駅 約1時間40分

自家用車：道央自動車道 旭川鷹栖 I C→士別剣淵 I C→国道40号 約2時間30分

(2) 地図 (高校周辺の略図)



(3) 連絡先

北海道おといねっぷ美術工芸高等学校

〒098-2501 北海道中川郡音威子府村字音威子府 181 番地 1

TEL (01656)5-3044 FAX (01656)5-3838

HP-アドレス <http://www.otoineppu-h.ed.jp>

E-メール otokoh@seagreen.ocn.ne.jp